

岐阜県病害虫防除所より令和6年7月19日付けで「斑点米カメムシ類（イネカメムシなど）注意報」が発令されました！

イネカメムシなどの斑点米カメムシ類は、出穂期頃に水田に飛び込み、出穂から乳熟期にかけ穂を吸汁し、斑点米や不稔などの被害を生じさせるため、水稻の**品質低下・減収**に繋がってしまいます。



水田に飛来したカメムシ類



穂を吸汁



斑点米



不稔(つん立ち)

イネカメムシによる不稔被害対策のポイント

1 出穂10日前までに畦畔雑草の草刈りを行いましょ！

カメムシ類は畦畔雑草に生息しているため、草刈りによって水田周辺の生息密度を低下させることが重要です。ただし、出穂直前の草刈りはカメムシ類をかえって水田に追い込む恐れがあるので、**出穂10日前までに実施**しましょう。

品種	出穂期	参考：草刈り時期目安
早生(コシヒカリ)	7月下旬	7月20日頃まで
中生(ほしじるし)	8月上旬	7月25日頃まで
晩生(ハツシモ)	8月下旬	8月20日頃まで



2 出穂期の薬剤防除を行いましょ！

出穂前及び出穂始めに圃場を確認し、発生状況に合わせて防除を行いましょ。下記のような体系防除を実施すると、より効果が高まります。

【薬剤防除 推奨時期】

※JA推奨イネカメムシ(不稔被害)防除

		15日前	10日前	5日前	出穂日	3日後	7日後	10日後
カメムシ加害時期		カメムシ類が水田に侵入			多発生中	イネカメムシ(不稔)の加害時期	斑点米カメムシの加害時期	
粒剤防除	パターン①	イネカメムシ対策 ゴウケツモンスター粒剤 使用時期：出穂5日前まで(ただし収穫45日前まで)				斑点米カメムシ対策 スタークル豆つぶ・スタークル粒剤		
	パターン②	斑点米カメムシ対策 フジワラップ粒剤		イネカメムシ対策 スタークル豆つぶ・粒剤		斑点米カメムシ対策 スタークル豆つぶ・スタークル粒剤 ※補完防除		
液剤防除		効果発現がゆっくり 出穂後の斑点米カメムシ類対策		効果発現が速い 本年多発生している 出穂期のイネカメムシ対策 スタークル液剤10		斑点米カメムシ対策 スタークル液剤10		

※特別栽培米は農薬の使用回数に制限がありますので、ご注意ください。

※農薬使用の際は、ラベルをよく確認し、使用方法・回数を守って使用しましょ。

ご不明な点は最寄りの営農経済センターまでお問い合わせください